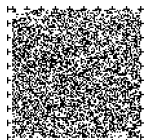
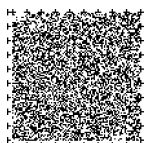


福生市介護保険事業計画（第7期）

【平成30年度～平成32年度】

平成30年3月
福 生 市







はじめに

介護を必要とする高齢者を社会全体で支える制度として平成12年4月に創設された介護保険制度は、今日では老後の安心を支える仕組みとして定着、発展してきています。その一方、高齢化は急速に進行しており、それに伴い高齢者を取り巻く状況は多様化し、介護ニーズはますます増大しています。一人暮らし高齢者・高齢者のみの世帯や認知症高齢者の増加、介護する家族の負担増やそれに伴う介護離職の増加など、様々な問題への対応が課題となっています。

併せて、平均寿命が延びている一方、介護が必要な期間が増加しており、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間（健康寿命）を延伸していくことも求められています。

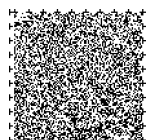
こうした中、本市では、介護保険制度を円滑に実施するため、「住み慣れた地域で、安心して、心豊かに生活するために」を基本理念に掲げ、また、団塊世代全てが75歳以上となる平成37年（2025年）を見据え、中長期的な視点に立った施策の方向性を見出し、平成30年度から平成32年度までを対象期間とする「福生市介護保険事業計画(第7期)」を策定しました。

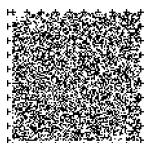
介護保険事業計画では、第6期計画から「地域包括ケア計画」として位置付け、平成37年（2025年）までの各計画期間を通じて、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供され、可能な限り住み慣れた地域で生活が続けられるよう、地域の実情に合わせた「地域包括ケアシステム」を段階的に構築することとしています。第7期計画では、「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた体制整備」、「高齢者の暮らしを支える体制の充実」、「市民参加と利用者の保護」、「サービス提供体制の充実と介護給付の適正化」など、より一層効果的に介護保険事業を推進するため、総合的に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定に当たり貴重な御意見、御提言をいただきました「福生市地域福祉推進委員会」委員の皆様をはじめ、策定の前段として実施しました、高齢者生活実態調査に御協力をいただきました市民の皆様、「福生市地域包括支援センター運営協議会」を含む関係者の方々に、心から感謝を申し上げます。

平成30年3月

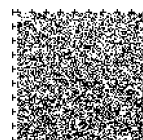
福生市長 加藤 育 男





目次

第1章 計画の概要.....	1
1 計画策定の背景.....	3
2 計画の目的と位置付け.....	4
3 計画の期間.....	4
4 計画の策定過程.....	5
5 制度改正の主な内容.....	6
6 計画の基本理念と平成37年（2025年）に向けた目標.....	8
7 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて.....	9
8 第7期介護保険事業計画における市の取組の方向性.....	11
第2章 福生市の介護保険事業を取り巻く状況.....	13
1 高齢者の現状.....	15
2 介護保険事業の現状.....	18
3 高齢者生活実態調査結果.....	27
第3章 介護サービス施策の内容.....	39
1 居宅サービス・居宅介護予防サービス.....	41
2 施設サービス.....	56
3 地域密着型サービス・地域密着型介護予防サービス.....	59
4 地域支援事業.....	66
5 その他の介護予防関連施策.....	71
第4章 介護保険料の見込み.....	73
1 介護保険事業の対象者数の推計.....	75
2 介護保険給付費見込み額の推計.....	77
3 第1号被保険者（65歳以上）介護保険料の見込み.....	80



第5章 第7期介護保険事業計画における市の取組	87
1 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた体制整備	89
2 高齢者の暮らしを支える体制の充実.....	91
3 市民参加と利用者の保護	95
4 サービス提供体制の充実と介護給付の適正化.....	97
第6章 附属資料.....	101
1 用語解説.....	103
2 福生市地域福祉推進委員会条例	110
3 福生市地域福祉推進委員会委員名簿.....	112
4 計画策定までの経過.....	113
5 諮問書及び答申書（写し）	114

